



2021年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社ビーブレイクシステムズ
 コード番号 3986 URL <https://www.bbreak.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白岩 次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 熊田 圭一郎

TEL 03-5487-7855

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年6月期第2四半期の業績(2020年7月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	563	7.0	46	47.9	46	47.8	34	46.4
2020年6月期第2四半期	606	10.0	88	18.9	88	19.0	64	23.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	22.39	
2020年6月期第2四半期	41.79	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	1,654	1,278	77.3
2020年6月期	1,591	1,262	79.3

(参考)自己資本 2021年6月期第2四半期 1,278百万円 2020年6月期 1,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期		0.00		12.00	12.00
2021年6月期		0.00			
2021年6月期(予想)				12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年6月期の業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,146	0.9	90	35.1	90	35.1	68	34.7	44.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P.2/1「当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期2Q	1,536,960 株	2020年6月期	1,536,960 株
期末自己株式数	2021年6月期2Q	196 株	2020年6月期	168 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期2Q	1,536,779 株	2020年6月期2Q	1,536,881 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2.「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、個人・法人とも活動が大きく制限され、経済活動は停滞しました。また、感染終息の明確な見通しが立っていないことから、先行きが極めて不透明な状況が続いております。

当社が属する市場および顧客においては、近年積極的なシステム投資を進めてきた企業の姿勢に根本的な変化は見られないものの、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた企業をはじめ、事業計画や投資計画を見直す企業もあり、システム投資ニーズにも企業間でばらつきが見られます。

こうした環境の中、当社は、「ITで経営の今を変える、未来を変える」のコンセプトメッセージを掲げ、クラウドERP「MA-EYES」を中心としたパッケージ事業や、システムインテグレーション事業の強化に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高5億63百万円（前年同四半期比7.0%減）、営業利益46百万円（同47.9%減）、経常利益46百万円（同47.8%減）、四半期純利益34百万円（同46.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

①パッケージ事業

主力商品であるクラウドERP「MA-EYES」について、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、新規提案先の一部において発注の延期や結論の先延ばし等が見られ、新規受注が減少したことなどから、売上高は3億23百万円（前年同四半期比15.5%減）、セグメント利益は1億22百万円（同31.7%減）となりました。

②システムインテグレーション事業

堅調なIT需要を背景に単価・稼働率とも堅調に推移したことから、売上高は2億40百万円（前年同四半期比7.6%増）、セグメント利益は61百万円（同11.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は16億54百万円となり、前事業年度末に比べ63百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上に伴う現金及び預金の増加によるものであります。

当第2四半期会計期間末の負債合計は3億76百万円となり、前事業年度末に比べ47百万円増加いたしました。これは主に、賞与引当金およびパッケージ事業の受注に係る前受金の増加によるものであります。

当第2四半期会計期間末の純資産合計は12億78百万円となり、前事業年度末に比べ16百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、新型コロナウイルス感染症が当社業績に与える影響を見極めることが困難であったため、未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき通期業績予想を公表いたします。

詳細につきましては、本日（2021年2月12日）公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ（非連結）」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,385,598	1,443,479
売掛金	127,161	143,268
前払費用	20,172	8,066
未収収益	6	—
未収入金	—	3,533
その他	180	130
流動資産合計	1,533,117	1,598,476
固定資産		
有形固定資産	272	224
無形固定資産	3,077	2,106
投資その他の資産		
長期前払費用	2,786	1,393
敷金	24,121	24,121
繰延税金資産	27,768	27,768
投資その他の資産合計	54,676	53,283
固定資産合計	58,025	55,613
資産合計	1,591,142	1,654,089
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,986	22,764
未払金	3,632	2,951
未払費用	18,454	16,475
未払消費税等	25,808	15,345
未払法人税等	19,199	16,405
未払事業所税	1,516	828
前受金	150,370	168,447
預り金	15,960	9,343
賞与引当金	—	32,468
受注損失引当金	704	899
未払配当金	224	221
流動負債合計	250,853	286,146
固定負債		
退職給付引当金	78,376	90,108
固定負債合計	78,376	90,108
負債合計	329,229	376,254
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,632	232,632
資本剰余金	286,063	286,063
利益剰余金	743,608	759,582
自己株式	△391	△441
株主資本合計	1,261,912	1,277,835
純資産合計	1,261,912	1,277,835
負債純資産合計	1,591,142	1,654,089

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	605,622	563,406
売上原価	333,951	310,610
売上総利益	271,670	252,796
販売費及び一般管理費	183,772	206,964
営業利益	87,898	45,832
営業外収益		
受取利息	6	6
雑収入	—	64
営業外収益合計	6	71
営業外費用		
雑損失	—	1
営業外費用合計	—	1
経常利益	87,904	45,902
税引前四半期純利益	87,904	45,902
法人税等	23,670	11,487
四半期純利益	64,234	34,415

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテ グレーション事 業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	382,444	223,177	605,622	—	605,622
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	382,444	223,177	605,622	—	605,622
セグメント利益	178,907	54,411	233,319	△145,421	87,898

(注) 1. セグメント利益の調整額△145,421千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテ グレーション事 業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	323,225	240,181	563,406	—	563,406
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	323,225	240,181	563,406	—	563,406
セグメント利益	122,156	60,877	183,032	△137,200	45,832

(注) 1. セグメント利益の調整額△137,200千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。